

子どもたちが自ら考え、判断し、行動する力を育むことは、学校教育の大切な使命です。日々の授業や学校生活の中で、私たちは「教える」こと以上に「学び方を学ぶ」機会を大切にしています。答えをすぐに求めるのではなく、友達と意見を交わし、試行錯誤しながら最善の答えを探していく。その過程こそが、確かな学力と豊かな心を育てる土台となります。子どもたちは、失敗を恐れず挑戦し、互いに認め合う中で少しずつ自信を積み重ねています。「できるようになった」よりも「できるまで頑張った」経験を大切にする。それが、未来を拓く力につながります。本校では、これからも学びの質を高め、一人一人の可能性を最大限に伸ばす教育を進めていきます。

1・2年どんぐり拾い 10/29

地域とのつながりを深める活動として、1・2年生が美和高校を訪れました。秋の木々に囲まれた広い校庭で、子どもたちは夢中になってどんぐりや木の実などを拾い集めました。高校生の皆さんとあいさつを交わしたり、どんぐりのキーホルダーをいただいたり、温かい交流の時間が生まれました。持ち帰ったどんぐりや枝は、生活科や図画工作科の学習で子どもたちの創造的な作品づくりに活かされる予定です。



クラブ活動 10/30

4～6年生がクラブ活動を行いました。爽やかな秋空の下、子どもたちはそれぞれのクラブで意欲的に活動に取り組みました。スポーツや創作など、自分の興味を生かしながら、仲間と協力して楽しく充実した時間を過ごしました。



ハロウィンパーティー 10/30

さくら組ではハロウィンパーティーを開きました。子どもたちは、思い思いの仮装をして登場し、教室は笑顔と笑い声でいっぱいになりました。パーティーでは、ダンスを楽しんだあと、みんなで「べっこう飴づくり」に挑戦しました。砂糖を火にかけると、ふんわり甘い香りが広がり、きれいな飴色になると子どもたちから歓声があがりました。自分で作ったべっこう飴を手にして、「おいしい!」「きれい!」と大満足の様子でした。ハロウィンならではの楽しいひとときを、友達といっしょに味わうことができました。



6年調理実習 10/31

6年生は「弁当の日」に向けて、お弁当作りの練習も兼ねた家庭科の調理実習に取り組みました。ニンジン、さやインゲン、エノキタケを丁寧に切りそろえ、下ごしらえをした後、ベーコンで具材を巻いてフライパンで焼き上げる「ベーコン巻き」を作りました。調理の過程では、包丁の使い方や焼き加減などについて学び、どのグループも香ばしくおいしいベーコン巻きを完成させることができました。今後は、お弁当の献立づくりについても栄養教諭の先生のご指導をいただく予定です。弁当の日には、子どもたちがどんな工夫を凝らしたお弁当を作るのか、今からとても楽しみです。

